NEWS RELEASE

2026 年 11 月 4 日
西日本旅客鉄道株式会社

輸送密度 2,000 人/日未満の線区別経営状況に関する情報開示

2025 年度実績による輸送密度（平均通過人員）2,000 人/日未満の線区（19 路線 32 線区）について、線区別の収支率等（2023～2025 年度の 3 か年平均）がまとまりましたので、別紙のとおりお知らせします。

ローカル線については、取り巻く環境の変化とともに、ご利用状況が大きく変化し続けています。特に輸送密度（平均通過人員）2,000 人/日未満の線区は、大量輸送という観点で鉄道の特性が十分に発揮できていないと考えています。

こうした線区については、地域の皆様と共に、将来にわたりご利用しやすい最適な地域交通体系を創り上げていく必要があると考えています。そのため、地域の皆様と各線区の現状や課題を共有することを目的に、2022 年度より各線区の利用状況や経営状況に関する情報開示を行っています。

【参考】ローカル線に関する課題認識と情報開示について（2022 年 4 月 11 日プレスリリース）
（https://www.westjr.co.jp/press/article/2022/04/page_19817.html）

※ その他

当社が 2025 年 10 月 29 日付でお知らせしました「2022～2024 年度（3 か年平均）の線区別経営状況」におきまして、以下の線区の数値に誤りがあることが判明しましたため、訂正いたします。

【修正線区】
芸備線　三次～下深川

【誤りが発生した原因】
2024 年度分の線区別経営状況のデータを算出する際、データを一部誤って引用していたためです。

【影響の範囲】
本件に伴う修正は上記箇所のみであり、その他の数値に誤りがないことを確認しております。

現在は、以下の箇所に正しい情報を掲載しております
輸送密度 2,000 人/日未満の線区別経営状況に関する情報開示（2025 年公表分）
（https://www.westjr.co.jp/press/article/2025/10/page_29364.html）

【別紙】 2025年度 輸送密度（平均通過人員）2,000人/日未満の線区の経営状況（2023-2025平均）

路線名	区 間※ ※「データで見るＪＲ西日本」で平均通過人員を開示している区間	営業キロ	2023-2025年度平均				平均通過人員【人/日】		
			線区運輸収入（A）【億円】	線区営業費用（B）【億円】	収支率 A / B	線区営業係数 100*B / A【円】	1987年度	2025年度	2025/1987比
小浜線	敦賀～東舞鶴	84.3	2.7	19.7	**13.5%**	741	2,712	932	34%
越美北線	越前花堂～九頭竜湖	52.5	0.5	9.9	**5.1%**	1,947	772	308	40%
大糸線	南小谷～糸魚川	35.3	0.3	6.2	**4.8%**	2,074	987	135	14%
山陰線	城崎温泉～浜坂	39.9	1.2	11.7	**10.5%**	952	4,966	595	12%
	浜坂～鳥取	32.4	1.0	8.7	**11.9%**	840	4,878	743	15%
	出雲市～益田	129.9	7.8	43.2	**18.0%**	557	2,779	878	32%
	益田～長門市	85.1	0.5	14.9	**3.6%**	2,795	1,663	197	12%
	長門市～小串　長門市～仙崎（注）	52.8	0.4	7.8	**4.9%**	2,038	2,424	207	9%
関西線	亀山～加茂	61.0	2.6	23.1	**11.3%**	887	4,294	1,065	25%
紀勢線	新宮～白浜	95.2	6.4	38.8	**16.5%**	607	4,123	997	24%
加古川線	西脇市～谷川	17.3	0.2	2.9	**6.2%**	1,613	1,131	345	31%
姫新線	播磨新宮～上月	28.8	0.8	7.1	**11.0%**	906	2,389	723	30%
	上月～津山	35.4	0.5	4.7	**9.6%**	1,040	1,527	374	24%
	津山～中国勝山	37.5	0.6	5.6	**10.6%**	942	1,364	692	51%
	中国勝山～新見	34.3	0.08	4.2	**1.9%**	5,266	702	95	14%
播但線	和田山～寺前	36.1	3.0	8.6	**34.6%**	289	3,388	1,061	31%
赤穂線	播州赤穂～長船	31.8	2.0	13.0	**15.3%**	652	3,183	1,729	54%
芸備線	備中神代～東城	18.8	0.06	1.8	**3.5%**	2,819	504	83	16%
	東城～備後落合	25.8	0.02	2.0	**1.1%**	9,260	476	25	5%
	備後落合～備後庄原	23.9	0.09	2.5	**3.5%**	2,834	725	89	12%
	備後庄原～三次	21.8	0.4	2.9	**12.5%**	798	1,257	384	31%
	三次～下深川	54.6	2.1	16.4	**12.7%**	784	3,500	1,032	29%
福塩線	府中～塩町	54.4	0.2	5.0	**4.5%**	2,199	898	144	16%
因美線	東津山～智頭	38.9	0.2	3.8	**4.6%**	2,159	1,551	109	7%
木次線	宍道～出雲横田	52.3	0.5	6.9	**6.8%**	1,469	879	232	26%
	出雲横田～備後落合	29.6	0.05	2.4	**2.1%**	4,846	279	25	9%
呉線	三原～広	60.2	3.5	17.0	**20.5%**	488	6,816	1,603	24%
岩徳線	岩国～櫛ケ浜	43.7	1.5	9.7	**15.4%**	648	3,342	1,014	30%
山口線	宮野～津和野	47.4	1.5	11.2	**13.8%**	727	2,237	556	25%
	津和野～益田	31.0	0.8	6.7	**12.4%**	803	1,859	443	24%
小野田線	小野田～居能　など	13.9	0.2	2.0	**8.1%**	1,229	1,478	405	27%
美祢線	厚狭～長門市（注）	46.0	0.4	1.9	**20.8%**	481	1,741	300	17%

（注）1．区間欄で(注)を付記した線区について、集計期間内において被災による長期運転見合わせが発生した期間も含めて算出しています。
2．「平均通過人員」は、ご利用されるお客様の１日１kmあたりの人数を表し、以下の計算により算出しています。
【平均通過人員】＝【各路線の年度内の旅客輸送人キロ】÷【当該路線の年度内営業キロ】÷【年度内営業日数】
3．線名・区間・営業キロは2025年度末現在の情報を元にしています。1987年度の平均通過人員は1987年度当時の営業キロを元に算出しています。
4．収支率はその区間でかかる費用に対する収入の割合、線区営業係数はその区間で100円の収入を得るためにかかる費用を表しています。
5．管理費（本社・支社にかかる費用）は除いています。
6．四捨五入の関係で、「収支率」「線区営業係数」は「線区運輸収入」「線区営業費用」による計算結果と一致しない場合があります。
※「線区運輸収入」「線区営業費用」は小数点以下第2位で四捨五入（なお「線区運輸収入」0.1億円未満については小数点以下第3位で四捨五入）